

永井 千年 議員

「庁舎統合」は住民投票を行え

質問

庁舎検討委員会から、「庁舎を一つに統合する」との間報告が出された。「本庁舎と各地区1カ所の出張所」「本庁舎と学校区程度に出張所」に絞り込んで検討していくのか。

企画部長

二つのパターンのどちらを採用するのは、まだ決まっていない。本庁舎・出張所という統合の基本的なイメージをもとに、今後、統合庁舎の規模・位置といった事項を一つ一つ整理していく。

質問

新築した場合と増築した場合の数字が示されている。検討委員会とは別に、既に内部的に、検討を行っているのか。

企画部長

資料を最大限出せるものは出すという前提の中で進めているが、内部的には検討はまだしていない。

質問

市長は現段階で新庁舎の建設を選択肢に入れているのか。このまま検討委員会の報告を尊重して進めるのではなく、全市民に直接聞くべきだ。住

民投票を行う考えはあるのか。

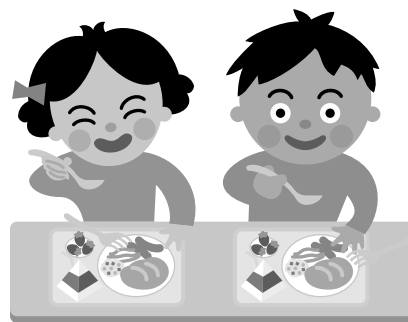
企画部長

住民投票制度を制度化する考え方は持ち合わせていない。

市長

今、私の持っている考え方は白紙であり、検討委員会の結果を十分に尊重しながら進めていきたい。住民投票の件は、議会のみなさんに協議をお願ひして進めるのが原点と考えている。

新給食センターの建設はやめよ



質問

建設予定地の選定はどのように行われたのか。

PFI方式の失敗例からきちんと学べば慎重にならざるを得ない。これらの例から何を教訓とするのが大事だ。津島市と蟹江町は断念した。

教育部長

建設候補地を何カ所か抽出

して、許認可見込みや土地の権利関係を調査し、序列化をし、選定した。

全国で失敗した例はすべて事業収益型。サービス購入型では失敗した前例はない。給食センターは、このサービス購入型を少し変形させたものだ。

学校給食課長

私も「PFI的方式」が一番いいのではないかといいことで進めている。

質問

新市になって学校給食に携わる正職員を全く採用していない。職員の今後の配属は。

教育部長

欠員が生じても補充しないという方針に変更はない。新しい給食センターの稼働予定である平成24年には、学校給食に携わる調理員は学校用務員、または保育園の調理員として配置転換する。

その他の質問

○農地の無断転用による産業廃棄物の違法な保管の根絶